学校番号	３０２６

令和８年度　理科

教科	理科	科目	生物	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	生物（東京書籍）						
副教材等	新課程版　セミナー生物（第一学習社） 新課程二訂版 スクエア最新図説生物（第一学習社） 新課程　大学入学共通テスト対策　チェック＆演習（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。ただ先生の講義を聞いているだけではなく、主体性をもって自ら学ぶ姿勢で授業に臨みましょう。授業内での発表や実験レポート、提出物や小テストなども評価に入りますので、積極的に取り組み、わからない内容はすぐに復習をして課題を残さないようにしてください。また、問題集にも率先して取り組み、知識の幅を広げていきましょう。決して受け身にならず、図説やインターネットも活用し、自ら学び・考え・取り組み、内容を覚えるのではなく理解するように心がけてください。

2　学習の到達目標

以下について理解するとともに、日常生活や社会と関連付けて考察できるようになる。
また、 それぞれの単元における実験や社会的な問題への探究活動を通して科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。
・動物における刺激の受容、統合、反応 、動物の行動
・植物の生活と調節、環境への応答、配偶子形成と受精
・個体群と生物群集の構造と関係、生態系の物質循環と人間生活

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生物や生物現象について、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。生物や生物現象に関する観察、実験の手順や操作方法、実験結果をもとに、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	生物や生物現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象の関係に関心を持ち、意欲的に探究しようとするとともに、生物の共通性と多様性を常に意識するなど、科学的な見方や考え方 を身に着けている

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。評価内容は、ワークブックをベースにした小テスト、定期テスト、動画作成、プレゼンテーションの発表、実験室での活動や実験レポートなど、宿題等の課題の提出物です。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	生物の環境応答	刺激の受容、ニューロンとその興奮、情報の統合、刺激への反応、動物の行動	a:刺激の受容と反応および動物の行動について、動物の反応と神経系の働きと行動との関係の基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b:刺激の受容と反応および動物の行動について、観察・実験などを通して探究し、環境変化に対する生物の応答の特徴を見いだして表現している。 c:刺激の受容と反応および動物の行動に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	小テスト・学年末テスト	ワークシート、実験プリント、探究活動	実験への取り組み、プレゼンテーション・ノート
2	生物の環境応答	植物の生活と植物ホルモン、発芽の調節、成長の調節、器官の分化と花芽形成の調節、環境の変化に対する応答、配偶子形成と受精	a: 植物の環境応答について、神経系の働きと行動との関係の基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b: 植物の環境応答について、観察、実験などを通して探究し、環境変化に対する生物の応答の特徴を見いだして表現している。 c: 植物の環境応答に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	小テスト・学年末テスト	ワークシート、実験プリント、探究活動	実験への取り組み、プレゼンテーション・ノート

3	生態と環境	個体群と生物群集、生態系の物質生産と物質循環、生態系と人間生活	a:生態と環境について、個体群と生物群集および生態系の物質生産と物質循環の基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 b:生態と環境について、観察、実験などを通して探究し、個体群と生物群集についての特徴を見いだして表現している。また生態系の物質生産と物質循環に関する資料にもとづいて，生態系における物質生産及びエネルギーの移動と生態系での物質 循環とを関連づけて理解している。 c:個体群と生物群集の理解および生態系の物質生産と物質循環に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	小テスト	ワークシート、実験プリント、探究活動	実験への取り組み、プレゼンテーション・ノート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度